



クラブテーマ
ここに平和を

名古屋 名大ロータリークラブ Weekly Report

2012~2013年度 No. 36

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 創立：昭和56年3月4日
 例会場：APΛ HOTEL 名古屋錦 中区錦三丁目15-30 (052) 953-5111
 事務局：名古屋市中区錦三丁目15-30 APΛ HOTEL 名古屋錦 560号室
 (052) 961-2399 (直通) (052) 953-5111 FAX (052) 961-2391
 E-mail: meihokrc@beach.ocn.ne.jp

会長：小関 敏光 幹事：古川 康司 会報委員長：近藤 朗 題字：遠藤 友彦

本日の例会(第1539回) 4/3(水)

《識字率向上月間卓話》

- ◆スピーカー 国際ロータリー第2760地区
識字率向上委員会 委員 横田 徳久君
- ◆題名 識字率向上月間に際して

次回の例会(第1540回) 4/10(水)

《雑誌月間卓話》

- ◆スピーカー 雑誌委員会 委員長 近藤 朗君
- ◆題名 ムラのおきて・国の法律・グローバルスタンダード

第1538回例会記録 3/27(水)曇

- ◆司会 石黒 勉君
- ◆斉唱 RS・日も風も星も／唱歌・春の小川
- ◆ゲスト紹介 名古屋市北消防署 署長 後藤 利憲様
同 消防司令補 三瓶 章様
同 消防司令補 大上 信二様
同 消防司令補 伊藤 知巳様
梅村美知容さんゲスト 近藤 雅子様

出席報告

会員数	37名	前々回訂正	1536回例会
欠席会員数	8名	欠席会員	3名中
出席会員数	29名	MAKE UP	3名
出席率	78.38%	出席率訂正	100%

会長挨拶



会長 小関 敏光
みなさん、今日は。今日は、映画の話をしませう。
山田洋次監督は、昭和44年から「男はつらいよ」シリーズをスタートさせています

が、このシリーズとは別に見応えのある多くの作品を監督しています。

以前お話ししました「家族」(昭和45年)は、風見一家5人が、長崎県西彼杵郡伊王島から、炭鉱の閉山によって開拓農民を目指して、北海道の中標津まで旅をする話でした。

その次に作ったのが、「故郷」(昭和47年)です。広島県安芸郡倉橋島の南側にある大向という小さな漁村で、13トンの石船「大和丸」で、毎日数トンの石を港の工事現場等まで運搬して、その運賃で生活をしている「石崎一家」のお話です。昔ながらの石船の船長を続ける「石崎精一」(井川比佐志)とその妻で機関長をしている「民子」(倍賞千恵子)、二人の子供と精一の父「仙造」(笠智衆)の5人家族が、貧しいながらも平穏に生きています。この家族を気にかけて、何かと助けるのが、妻を亡くした一人者の「松下」さんです。松下さんは、瀬戸内海の風光明媚なこの島が好きで、「松下商会」の屋号で軽トラックで魚売りの行商をしており、「渥美清」が演じています。

しかし、何百トンもある大型の石の運搬船やダンプカーが石の運搬をするようになって、運送賃が値下がりし、小さな石船の収入では生活が成り立たなくなります。そのうえ、昭和28年に造られた「大和丸」も老朽化して、大修繕をしなければ、この仕事を続けて行くことさえできなくなってしまいます。船長の「精一」は悩みますが、妻の「民子」は、「石船はつらい仕事だが、お父ちゃんがやりたいというならついて行くよ」と言います。果たして、精一は石船を諦めて、尾道の造船所で働くことにします。民子も二人の子供も、倉橋島を離れることとなりますが、精一の父「仙造」は、島に残ることになります。「仙造」は、孫娘を連れて丘に登り「これが祖先代々わしらが住んできた島じゃ。忘れんようによう見とけ」と諭します。そして、精一の家族が「大向」の棧橋で近所の人々に見送られながら、船で倉橋島を去って行くところで映画は終わります。

この「故郷」という映画の次に作ったのが、「同胞」(昭和

50年)です。この映画は、岩手県岩手郡松尾村の青年会が村で「ふるさと」という演劇を主催することとなり、苦労を重ねてこの公演を成功させるまでのお話です。

「家族」「故郷」「同胞」が、山田洋次監督の初期の三部作といわれ、いずれも、高度成長期の日本の一面を見事に描いた秀作です。機会があれば、是非ご覧ください。

ありがとうございました。

幹事報告

- 1.本日は職業奉仕委員会行事の一環としまして、優良消防署員の方々に後程会長より感謝状及び記念品を贈呈致します。又、名古屋市北消防署 署長 後藤利憲様に卓話をして頂くことになっております。
- 2.来る4月1日からロータリー適用相場(0-クリート)が1ドル94円(現行92円)に変更される旨、国際ロータリー日本事務局より連絡が届いております。
- 3.地区大会の記録誌が届きましたので、ご参加された方はお持ち帰りください。

委員会報告

- ・春の家族会について
(親睦活動委員長 渡邊 泰彬)
- ・ロータリーカードについて
(ロータリー財団委員長 横井 尚啓)
- ・被災高校生支援事業について
(副幹事 梅村美知容)

卓話

名古屋市の防災体制



られています。

防災や国民保護という分野は、多くの都市では総務局などで行っていますが、名古屋市では消防局が担当しています。

具体的には、災害対策基本法などに基づく地域防災計画の作成、見直しや実災害時には、市災害対策本部の運営を消防局防災室が中心となって運営しています。

平成18年に名古屋市防災条例が制定され、「自助」、「共助」、「公助」の理念を念頭に市、市民、事業者の自然災害に対する防災の基本的な責務を明示しています。

大規模地震、台風の襲来など大きな災害が発生した場合には、

名古屋市北消防署
署長 後藤利憲様
東日本大震災発災し2年経ちましたが、この地域の地震、津波などの被害想定が見直され、新聞等マスコミで報道されています。

災害対策本部が市長をトップに市役所内に設置され、行政区に区長をトップとした区災害対策本部が設置されます。

避難勧告などの情報は市長名で発令され、区長が中心となり、サイレン、広報車などで広報し、避難所の運営等にあたることとなります。

情報伝達は、従来からのスピーカーや広報車のほか、携帯電話の普及にあわせ、エリアメール、電子メールというものでもお知らせしています。

また、「なごや減災プロジェクト」として、インターネットを活用して、市民からの生の気象情報、浸水状況などを提供しています。

そのほか、津波避難ガイドマップ、津波ハザードマップ、徒歩帰宅支援マップ、避難所マップ、洪水・内水ハザードマップ、地震マップを作成し、各世帯に配布しています。

生活している地域がどのような状況で、どのような備えが必要かを再確認してみてくださいはどうか。



優良消防署員表彰

ニコボックス

横井 尚啓君

3月ゴルフ友の会例会にてベスグロ優勝させていただきました。なお4月より娘が一人暮らしを始めます。ゴルフ友の会の皆様変わらぬご支援をお願い致します。

梅村美知容さん

ゲストに小島雅子さんお連れしました。ありがとうございます。

【名古屋市北消防署の皆さん、日頃ありがとうございます。】

小關 敏光君 石黒 勉君 香田 研二君 足立陽一郎君
岩田 満治君 星川 直志君 尾関 正一君 渡邊 泰彬君
遠藤 友彦君 伊藤 晋一君 古川 康司君 北村 紀子さん
梶川 久雄君 横井 登君 柴山 利彌君 道家 泰之君
藤原 研一君 半泊 與則君 阿部 美男君 入江由希子さん
横田 徳久君 赤崎 守弘君